

目的 水溶性切削油のpH緩衝性の性能を評価する。

対象 水溶性切削油

分析項目 pH緩衝能試験

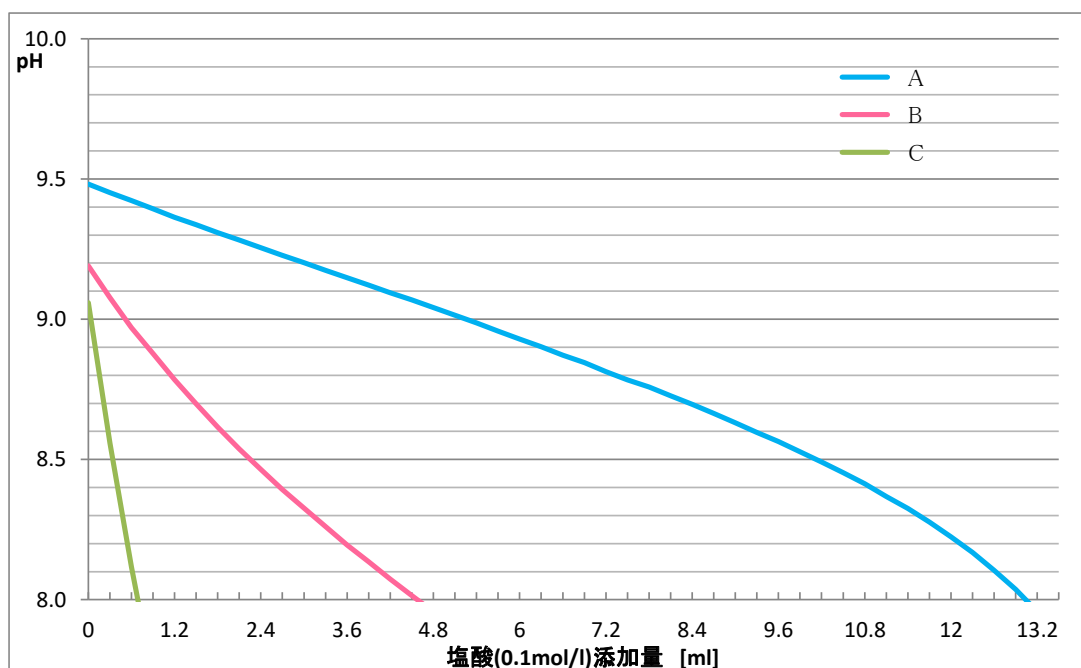
試験概要 水溶性切削油水溶液に塩酸を一定量ずつ滴下し、pHの推移を観察する。

①試験溶液を調整する

②塩酸を一定量ずつ滴下し、pHの推移を記録する



③ pHの推移と塩酸の添加量(ml)をグラフにし、pH緩衝性能を評価する



配合された緩衝剤の性能を確認するために行う。



◆リード文

菌の繁殖による酸の生成などによるpHの低下は、水溶性切削油の腐敗にもつながります。
そこで、pHが下がるのを緩やかにするために緩衝剤を添加します。
水溶性切削液の緩衝剤の性能を調査した事例の概要を紹介します。

